

県内各中学校長 殿

香川県小・中学校文化連盟
会長 石川 恭 広（公印省略）
香川県中学校教育研究会技術・家庭科教育研究部会
会長 政 岡 克 己（公印省略）

第71回 香川県中学校技術・家庭科技能競技大会の開催について（ご案内）

標記大会を下記のとおり実施いたしますので、貴校生徒の参加について御配慮をお願いします。

記

- 1 目 的
 - ・技術・家庭科で習得した知識や技能を生かし、アイデアあふれるバッグの製作を通して、知識や技能の向上を図るとともに、衣生活を工夫し創造する能力や実践的な態度を養う。
 - ・互いの工夫や発想、技術を発表し、学び合うことを通して、衣生活への関心を一層深める。
- 2 主 催 香川県小・中学校文化連盟
- 3 主 管 香川県中学校教育研究会技術・家庭科研究部会
- 4 共 催 香川県産業教育振興会、香川県中学校技術・家庭科研究会
- 5 日 時 令和7年7月26日（土）9：50～16：00
※終了時間は進行状況により変更します
- 6 会 場 高松市国分寺会館（香川県高松市国分寺町新名430番地2）
- 7 参加人数 各校制限なし
- 8 申込期日 ①参加申込書 令和7年7月10日（木）必着（郵送で提出）
②製作レポート 令和7年7月24日（木）必着（メールまたは郵送で提出）
- 9 参加申込先 香川大学教育学部附属坂出中学校 大西 昌代
〒762-0037 坂出市青葉町1-7 TEL (0877) 46-2695 Fax (0877) 46-4428
Mail onishi.masayo@kagawa-u.ac.jp
- 10 表 彰 個人1～3位（該当の者がいる場合に特別賞）
- 11 競技内容 「アイデアバッグ」※別紙記載の課題により実施する
- 12 準備物 電動ミシン、布、スナップ、型紙、裁縫道具、糸、チャコペーパー、ルレット等製作に必要なものすべて（準備として針に糸を通してよい）、糸くず入れ、発表会でバッグに入れる中身、軽食や弁当、水筒、筆記用具、自習に必要なもの等
※50cmものさし、しるしつけ用厚紙は事務局で準備します。
- 13 備 考
 - （1） 出場生徒に対し、製作補助費を渡しますので、引率の先生は印鑑をご持参下さい。
 - （2） 競技中のミシンの不調は、生徒が自分で対応してください。
 - （3） 製作レポートに書かれている内容のみが採点対象となります。
 - （4） 上位入賞者には、県代表としてアイデアバッグ全国大会への出場権を与えます。

第 7 1 回香川県中学校技術・家庭科技能競技大会 参加申込書

学校名

中学校

学校長名



学年	氏 名	ふりがな	全国大会 参加	肖像 権

<備 考>

- ・全国大会参加…アイデアバッグ全国大会（1 月下旬頃開催）に出場することが可能な場合は○を、できない場合は×をつけてください。○でも×でも審査には影響ありません。
- ・肖像権…新聞等で顔写真の掲載が可能な場合は○を、不可な場合は×印をつけてください。
- ・発表会時に特別な配慮が必要な生徒がいる場合は、事前に連絡ください。
- ・警報発令時等の緊急連絡先（学校以外が望ましい）をご記入ください。

連絡先教員氏名（ ）

緊急連絡先番号（ ）

引率者氏名 （ ）

申込期限 7 月 10 日（木） 必着

人数が多い場合はコピーしてください。

期日に間に合わない場合は事前に連絡してください。

令和7年度技能競技大会 競技の課題および課題製作上の注意点について

(1) 競技の課題について

- ・課題は「アイデアバッグ」とする。
ただし、持ち手があるものとする。（ショルダーバッグ、トートバッグ、リュックサックなど）
- ・自分や家族が使用するものであること。使い方を明確にし、使用目的に応じて工夫したものであること。
- ・自分の使用目的に合わせた中身を用意し、それが入る形であること。（中身は工夫には含まない）
- ・著作権、知的財産権に配慮した作品であること。

(2) 使用する布について

- ・布は120cm×150cm以内（縦横は問わない）とし、複数種類つかってもよい。
- ・付属品（平テープ・角カン・丸ひも等）を使用してかまわない。
- ・古着の利用は可能だが、ファスナー、ボタン等の部分をそのまま利用することは認めない。
- ・材料費は2000円以内とする。

(3) 縫製について

- ・入れるものに必要な強度が保たれるよう、布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫する。
- ・ミシン縫いによる三つ折り縫いを入れる。
- ・ポケットを1つ以上つける。
- ・まつり縫いは合計10cm以上使用する。（ポケット口以外に使用してよい）
- ・スナップは必ず1組以上付ける。
- ・「三つ折り縫い」「スナップつけ」「まつりぬい」は、採点時に縫い目が見えるようにして、上から布をかぶせたり、付属品等をつけたりしない。
- ・裏地は付けず、一重仕立てとする。（キルティングの使用は可。ふた等の見返しは可）

(4) 事前の準備について

- ・型紙の作成、配置は事前に行い、当日の競技は「裁断」または「しるしつけ」から始めることができるようにする。
- ・事前の準備として糸を通してきてよい。
- ・刺しゅう・ステンシル・アップリケ等による装飾は可能だが、事前に製作してくることは認めない。

(5) 当日の作業について

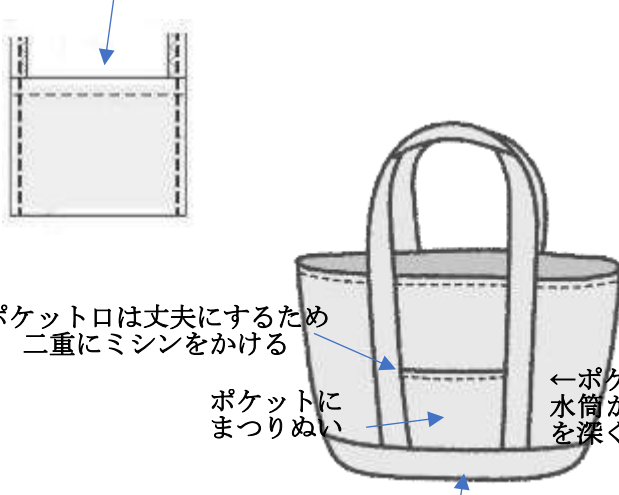
- ・製作時間は2時間とし、時間内に完成させる。
- ・ロックミシン・アイロンは使用できない。ミシンに付いているジグザグ等の機能は使用してかまわない。また、もしミシンが不調になった場合は、原則として自分で対応する。

(6) レポートについて

- ・レポートに書かれていることのみが採点対象となるため、工夫点は全て書き入れ、必ず目的や使い方を具体的に記入すること。
- ・指定の用紙を用い、文字は必ずペン書きで。（パソコンも可）
- ・原本またはカラーコピーしたものを郵送またはメールで提出する。**7月24日（木）〆切厳守。**

(7) 発表会について

- ・競技後に、当日製作した「アイデアバッグ」の利用について、1分程度の発表を行う。
入れるものは各自で準備し、バッグに中身を入れて状態で発表会をスタートする。

〈テーマ〉 作品のアピールポイントがわかるバッグ名 ※必ず工夫点やアピールしたいポイントを書いてください。	ミシン 番号 記入しない
PR①自分や家族の生活を豊かにする工夫 3点 ※どのような目的で製作し、どのような点で生活が豊かになるのかを<u>具体的に記入</u>。	
PR②大きさ・デザイン・布の工夫 3点 ※大きさやデザイン（形や構成、×色）、布の素材とその布を選んだ理由や工夫。<u>必ず理由や目的を入れる</u>。	
〈材料〉 ※使用する材料をすべて記入。 布は材質・種類の具体も 材料費合計 約(1500)円 例) デニム (青) 平ひも ミシン糸 (黒) 綿 100% (水玉) スナップ 手縫い糸 (黒)	
〈デザイン図と工夫〉 3点 ※スナップ、ポケット、まつり縫いの位置を記入する。 <u>工夫点が分かるように言葉や絵を使って表現する。色も塗ること。</u> 内側にポケット (スナップ)  ポケット口は丈夫にするため 二重にミシンをかける ポケットに まつりぬい ←ポケット 水筒が入るように底 を深く 底を二重に	〈作業手順と工夫〉 ①裁断し、しるしをつける ②ポケットを作る ・外ポケットの口を<u>まつりぬい</u>する ・内ポケットを作る ④本体をぬう ※製作手順がわかるように、簡潔に記入する。 <u>※まつりぬいの箇所を明記し、下線を引く。</u> <u>※縫い方等の工夫点は、下線を引き、その理由を明記する。</u>
工夫点はPR、デザイン図、手順のどれかにすべて書き入れ、必ず<u>用途や理由</u>（ポケットも含む）を記入してください。レポートに書かれていない場合、採点対象になりません。	

R7 技能競技大会「アイデアバッグ」レポート

〈テーマ〉		ミシン 番号
PR①自分や家族の生活を豊かにする工夫		
PR②大きさ・デザイン・布の工夫		
〈材料〉		材料費合計 約()円
〈デザイン図と工夫〉		〈作業手順と工夫〉

R7 技能競技大会審査項目

※入賞対象は技能点20点以上となります。

項目【計70点】	審査内容
技能【31点】	三つ折り縫い、スナップ、まつり縫い、縫い代の始末【各6点】 全体の出来栄【7点】
工夫と難易度【23点】 (加点方式)	持ち手(本体)【6点まで】、ポケット【6点まで】 その他素材・本体等【11点まで】
発表会【7点】	話し方、時間【3点】、説明の工夫、アピール【4点】
レポート【9点】	作品PR①【3点】 作品PR②【3点】、デザイン画・工夫【3点】

技能【31点】

※各項目のできばえを3段階で評価する。項目内容の作業がない、全くできていない場合は0点とする。

		Aよくできている（3点）	Bまあまあできている（2点）	Cあまりできていない（1点）	
三つ折り縫い 6	折り幅縫い目 3	折り幅が一定で、まっすぐ	折り幅が一定でない 1回落とす	折り幅が大きくずれている まっすぐ縫えていない 2回落とす	
	返し縫い 3	どれもきれい	1 c m未満で短い 半分できている	3回縫っている 半分以上ずれ	
スナップつけ 6	付け方表 3	凸縫い目が表に見えない 付け外しでも丈夫 凹と合わせた時、布が落ち着いている	凸縫い目が表に少し見える 凹凸が少しずれている	縫い目が表に見える 反対、逆につけている 凹凸どちらかしかない	
	縫い目のそろい 3	糸が平行でたるみがない	糸にたるみがある 少し平行でない、ズレがある （1か所）	糸が放射状に広がっている 玉結び玉止めが大きく見える ズレなどが2か所以上 きれいだが凹または凸のみ	
まつり縫い 6	針目方向 3	0.8 c m程度で一定 裏から見て斜めが一定	針目が少し大きい、少し揃っていないたまに目立つ	針目が大きい、一定でなく バラバラ 方向が逆 10 c m未満	
	表の見栄え 3	0. 1 c m以内、折り目に平行で きれい	たまに目立つ	ずっと目立つ 10 c m未満	
ぬいしろの始末 6	量始末の方法 3	1～2 c mがのぞましい、全体のぬいしろの量が適切 布にあったぬいしろの始末が できている	少ない(多い)部分がある、ほ つれないようにはしている	雑・5 m m以上ずれ、 とても雑	
	わきのぬいしろ 3	左右とも美しい 伏せ縫い・袋縫い	少し雑 しるしと少しずれ、ジグザグ	ほつれる ピンキング、二度縫い	
7	全体の できばえ	7点 レポート通りに完成 布目方向が正しい、ミシンの縫い目が美しい	5点 レポート通りに完成	3点 あと少しでレポートにかいたものを完成	0点 未完成

工夫と難易度【23点】

○レポートに書いてある工夫が有効か、実現できているかを見る。

過去の工夫例：底強化、2WAY、口巾着、ティッシュ用ポケット、縫い代袋縫い、自転車かごびったり等

項目	採点内容
持ち手 (本体) 6点まで	○目的に合った大きさや強度 ○ぬいしろの始末や美しさ ○本体との釣り合い ○ステッチや補強の仕方、付属品等の工夫 減点理由：強度が足りない、ぬいしろの始末がきたない、本体とつりあいが取れていない（長さ、ねじれ、位置、太さ等）、本体厚い布で持ち手が薄いなど素材の不一致、目的が不明、など。
ポケット 6点まで	○目的に合った大きさや強度 ○ぬいしろの始末や美しさ ○本体とのつり合い ○ステッチや補強の仕方、付け方の工夫 減点理由：強度が足りない、目的に合っていない、目的が不明、など。（付ける位置、大きさ等）
その他素材・本体等 11点まで	○目的に合った素材や作り方の工夫 ○その他付属品や美しさ 減点理由：本を入れるのに布がうすい。布と部品のバランスがわるい。エコバッグだが濡れに弱い。目的が不明、など

採点基準参考例 ※目的や素材等によって基準は変更します

項目	3点	2点	1点
持ち手 (手作り)	手作り2本以上、ステッチきれい	手づくりで2本以上 ステッチ両端	持ち手が2本以上 1本だが手作り
持ち手 (補強)		縫い付け位置を□×などで きれいに補強（3カ所以上）	縫い付け位置をきれいに補強 （1・2カ所）
ポケット	周りのステッチがきれい縫い 方がとてもきれい、手がこん でいる	ポケットの周りのステッチが きれい、縫い方がきれい	ポケットの周りにステッチあ りポケットとしては使える
ファスナー	縫い代の処理も含め、とても きれい	縫い方がきれい	縫い付けられていて、使える
口巾着	ぬいしろ含めとてもきれい	まあまあきれい	縫い付けられていて、使える
底	底二重、底板縫い付けなど手 がこんでいてきれい。	底二重、底板縫い付けなど手 がこんでいる	底別布、まち別布
ふた	別布のふた、ステッチあり。 本体にもきれいに縫い付けて いる。	別布のふた、ステッチあり	別布のふた、ステッチなし
ボタン		ボタンホール1個	ボタン数個
ステッチ		長い。きれい。	短い。きれい。
バイヤステー プ		長い。きれい。	短い。きれい。
付属品 ※1つにつき 1点	・手作りタブ1～2個 ・ポケットの真ん中を縫い、分ける ・飾り手作りリボン ・Dかん1～2か所縫い付け（ひもにDかんを通すだけは0点） ・アジャスター ・ゴム類、ひも類		
	・ナスかん ・アジャスター ・ストッパー1個		

レポート【9点】

観点	点	A	B	C
豊かにする工夫 自分の生活を作品PR①	3	バックを製作する目的や使い方と、どのような点で生活が豊かになるのかが具体的に書かれている。	バックを製作する目的や使い方と、どのような点で生活が豊かになるのか書かれている	バックを製作する目的や使い方と、どのような点で生活が豊かになるのかのどちらかだけ記入している
大きさ・デザインの工夫 作品PR②	3	大きさ・デザイン・布の工夫と選んだ理由について具体的なことを2つ以上書いており、内容が詳しくてよい	大きさ・デザイン・布の工夫と選んだ理由について2つ以上書いているが内容が普通 1つしか書いていないが内容が詳しくてよい	本体の大きさ、本体のデザイン、布選びのうち1つだけ記入している。
デザイン画と工夫	3	スナップ、ポケット、まつり縫いの場所を記入し、工夫点が分かるように言葉も使って、絵で表現している。	スナップ・ポケットの位置が書けていない、まつりぬいの位置がかけていない、特徴的な工夫点が全くかけていない、色が塗れていない	書けていないものが2か所以上ある

発表会【7点】

観点	内容
態度 3	○時間を有効に使い、前を見て、相手に伝わるようにゆっくりはっきり発表している。 ＜採点項目＞ 声の大きさ、速さ、態度、時間（45秒～1分15秒）
アピール 4	○実際に入れるものを使い、工夫点をわかりやすく説明できる。 ＜採点項目＞ ・工夫点・・・1つあるごとにプラス ・わかりやすさ ・効果的なアピール・・・プラスに